

四月

(卯月)



2015年

# まじっ!

食のほそ道

## 弁当

(べんとう)

### 弁当のルーツは おにぎりだった!?

#### 弥生人もおにぎりを食べていた!?

お花見の季節がやって来ました。満開の花のもと、お弁当を楽しむ方も多いでしょう。弁当は「便利」を意味する中国の古い俗語「便当」が語源で、日本ではいつしか便利な携帯食の意味に使われるようになりました。この弁当の原型はおにぎり(握り飯)で、蒸し飯を握った「屯食(とんじき)」という言葉平安時代の食べ物が始まりと言われています。また、弥生・古墳時代の遺跡から人の手で握った痕跡のある炭化米が発掘されており、これはおにぎりだったのでは...と言う話もあります。



#### 幕の内弁当は観劇用に作られた!?

江戸時代になるとおにぎりは弁当へと進化します。その代表が文化文政期の江戸で生まれた「幕の内弁当」です。歌舞伎などの観劇客のために芝居茶屋が考案したもので、おにぎりに卵焼きやかまぼこ・煮しめなどのおかずを添えたもので、名前の由来は観客が芝居の幕あいや芝居の途中の幕の内に食べたから...あるいは幕の内側で役者が食べたから...など諸説があります。

#### 駅弁にも古い歴史が

明治時代に入ると鉄道網の発達により、各地の主要駅で駅弁が売られるようになりました。駅弁の第一号は明治十八年に栃木県の宇都宮駅で販売された「握り飯」で、ご飯とおかずを折詰にした幕の内風の駅弁が登場したのは明治二十二年、兵庫県の姫路駅が最初と言われています。いまでは弁当はコンビニでも売られる時代になりましたが、主食のごはんとおかずがバランスよく盛られた弁当は、日本の食の知恵がいっぱい詰まった世界に自慢できる携帯食ではないでしょうか。



## 今月のおすすめ家電品

### 春のお洗濯をしっかりサポート!

春本番を迎え、これからは洗濯物もどっと増えますね。日立のビッグドラムにおまかせください。「ナイアガラ洗浄」で水をたっぷり循環させて、ごわつきや黒ずみを抑えます。奥行が狭い場所にもすっきり置けるうす型デザインも魅力です。

### 1 日立はエコに ナイアガラ洗浄 をたし算

水をたっぷり循環させて、ごわつきや黒ずみを抑え、差が出る洗上がり。

(2012年モデルBD-V9500との比較)

洗濯槽の見えない部分の汚れを洗い流す

### 2 自動おそうじ

そのまま着られるやさしい仕上がりに

### 3 風アイロン

本体奥行  
62cm

奥行が狭い  
設置場所に  
うす型デザイン

日立ドラム式洗濯乾燥機

BD-V9700L

洗濯・脱水容量10kg

洗濯～乾燥・乾燥容量6kg

オープン価格★



シャンパン(N)

シルバー(S)

ちよっと  
一服



### いくつご存知? 「春」の名の付く魚

4月、おいしい旬の魚がいっぱい市場に出回っています。中でも春の名が付いた旬中の旬の魚をご存知ですか。まず代表格は魚偏に春と書く「鱈(サワラ)」。関西では定番魚ですね。また春告魚と呼ばれるのが北海道ではニシン。関東ではメバル(別名竹の子メバル)。関西では「くぎ煮」にするイカナゴなどがあります。桜鯛と言えば一般的には桜が咲く頃の、産卵前の真鯛を言いますが、関東では春先に生まれる真鯛の稚魚、春子(かすご)鯛のことを指すとか。



★オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。